

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、序盤は4.10台を挟んで方向感のない時間帯が続いたが、パウエルFRB議長の発言を受けて一時4.13台前半までレアルは急落。その後は落ち着きを取り戻し、4.10台半ばで取引を終えている。同FRB議長はカンザスシティー連銀主催のワイオミング州ジャクソンホールで開催されている年次総会で講演を行い(Goldfajn中銀総裁も参加)、景気拡大に向けたファンダメンタルズは力強く、利上げ継続の論拠を裏付けているとの認識を示した(「現在の漸進的な正常化プロセスは引き続き適切だと考える」と発言)。また、インフレに関しては、欧州中央銀行(ECB)のドラギ総裁が2012年7月に利用した表現を用いて警戒感を協調。「インフレ期待が非常に大きく上昇ないし低下するか、危機が再び脅威となつた場合には、FOMCは『何でもやる』、と確信している」と述べている。

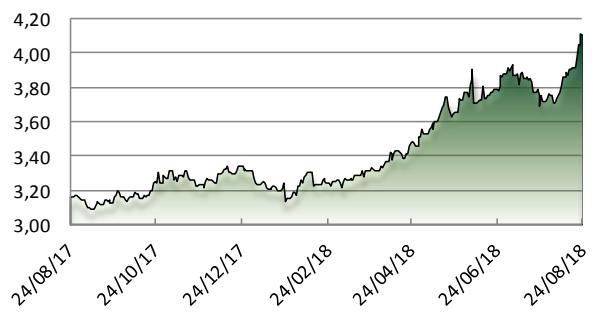
今週のブラジルマーケットは、先週祝日であったトルコマーケットが再開することから、再び外部要因に振られる可能性がある。国内要因では、29日にPoder360が最新の世論調査を公表予定。なお、劣勢を強いられているAlckmin氏について、Folha紙は、「中道連合は、テレビ・ラジオキャンペーンが31日から開始されることで、9月中旬には同氏の支持率が上昇すると予想している」と報じている。

マーケットデータ

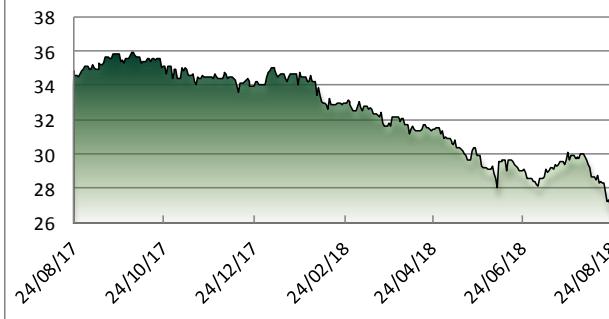
Indicator		Unit	8月23日	8月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1135	4,1040	-0,23%	9,48%	3,1210	4,1319
	対円	JPY	27,04	27,09	0,18%	-8,66%	35,13	26,91
	対ユーロ	BRL	4,7488	4,7715	0,48%	8,90%	3,8531	4,8040
円	対ドル	JPY	111,29	111,24	-0,04%	0,04%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	128,44	129,29	0,66%	-0,49%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		75.634	76.262	0,83%	-3,65%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs	bps		279,10	286,34	2,59%	27,77%	287,11	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		12,26	12,08	-1,47%	8,96%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,83	6,81	-0,29%	1,79%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3114	2,3173	0,26%	-0,75%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		190,50	192,08	0,83%	-0,57%	206,95	186,74

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマネージャー連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。